

都議会だより

東京都議会広報課

東京都議会

検索



令和7年(2025年)1月1日発行

☎163-8001 新宿区西新宿2-8-1

☎(03)5320-7126 FAX(03)5388-1779

<https://www.gikai.metro.tokyo.lg.jp/>

2~3面 ☆都議会議員一覧

4面 ☆わが会派 今年の抱負

☆会派等構成の変更

☆新議員紹介

☆「常任委員会」「議会運営委員会」「特別委員会」とは

☆都議会提供テレビ番組のお知らせ



高尾山から望む富士山

謹賀新年



東京都議会議長

宇田川 聡史

明けましておめでとうございます。都民の皆様におかれましては、幸多き新春を迎えることとお慶び申し上げます。

昨年夏にパリで開催されたオリンピック・パラリンピックでは、日本代表選手の活躍などアスリートの熱戦に多くの人々が勇気と感動をもらいました。本年は、9月に世界陸上、11月にはデフリンピックと、二つの国際スポーツ大会が東京で開催されます。スポーツが持つ力により、多くの人々に、次代を担う子供たちに夢や希望を届けるとともに、共生社会への理解を深め、日本の未来につながる大会となるよう取組を進めてまいります。

昨年にも全国各地において、地震や集中豪雨など自然災害による甚大な被害が発生しています。8月には宮崎県日向灘を震源とする地震に伴い、初



東京都議会副議長

増子 ひろき

新年、明けましておめでとうございます。都民の皆様には、清々しい新春をお迎えのことと存じます。

さて、街中では、海外からの多くの旅行者や、地域のお祭り・イベントなどにぎわう光景が見られるようになるなど、コロナ禍を経て、東京は活気を取り戻してきています。こうした中、東京の経済が今後も持続的に発展していくためには、働く人の環境を整え、事業者が安定した事業活動を行えるようにしていくことが重要です。都議会は昨年秋に、全国初となる「東京都カスタマー・

新年のご挨拶

めて南海トラフ地震臨時情報が発表されました。東京においても首都直下地震などの発生が危惧されています。都ではこれまでも「TOKYO強靱化プロジェクト」を取りまとめ、ハード・ソフト両面から防災・減災対策を推進してきました。さらに昨年9月には、能登半島地震を踏まえた今後の都の防災対策の方向性をまとめたところです。今後策定予定の新たな防災プラン等へ反映し、しっかりと対策を前に進め、都民の皆様が安心して暮らせる、災害に強い東京の実現に取り組んでまいります。

このほか、物価高騰対策や少子高齢化対策など都政の課題は山積しています。今後とも、こうした諸課題の解決に向け、都民の代表として二元代表制の一翼を担う都議会は、執行機関との真摯な議論を積み重ね、皆様の声を都政に反映させてまいります。私も議長として、都議会の使命と責任を強く自覚し、皆様の信頼と期待に応えていくよう全力を尽くしてまいります。

年頭に当たり、皆様のご健勝とご多幸を心より祈念いたしました。新年の挨拶とさせていただきます。

ハラメント防止条例」を全会一致で可決いたしました。深刻化するカスタマーハラメントを防止し、公正で持続可能な社会を実現するため、これからも力を尽くしてまいります。

また、長引く物価高騰から都民・事業者の皆様を守るための取組や、脱炭素化をはじめとする環境対策、自然災害への備え、少子高齢化対策などの取組も推し進めていかなければなりません。

都議会では、都民の皆様が未来に希望を持ち、いきいきと暮らせる東京を目指し、課題解決に着実に取り組んでまいります。皆様には、都議会の活動に対し、一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。私は副議長として議長を全力で補佐し、円滑な議会運営に尽力してまいります。

新しい年が皆様にとりまして更なる飛躍の年となりますよう、心よりお祈り申し上げ、挨拶とさせていただきます。

都議会議員
一覧
(会派等別)
令和6年12月1日現在

東京都議会
自由民主党
30人

鈴木 章浩 (大田区) △警消
青木 英太 (目黒区) ○経港
川松 真一郎 (墨田区) 財政
鈴木 純 (台東区) △財政
吉住 はるお (新宿区) ○公企
菅野 弘一 (港区) △経港
石島 秀起 (中央区) △都市

幹事長
小松 大祐 (世田谷区) 公企、○議連
三宅 しげき (世田谷区) 警消
小宮 あんり (杉並区) 環建

副幹事長
平田 みつよし (葛飾区) △総務、議連
ほっち 易隆 (足立区) 都市
山加 朱美 (練馬区) 厚生
柴崎 幹男 (練馬区) 公企、△議連
河野 ゆうき (板橋区) ○財政
松田 康将 (板橋区) 文教、△議連
早坂 義弘 (杉並区) 総務
早坂 義弘 (杉並区) 総務

幹事長代行
伊藤 しょうこう (八王子市) △厚生、議連
宇田川 聡史 (江戸川区) 警消
東 まり子 (武蔵野市) 公企
増山 あすか (府中市) 総務

総務会長
こいそ 明 (南多摩) 環建、○議連
田村 利光 (西多摩) △環建
副幹事長
浜中のりかた (西東京市) ○厚生
磯山 亮 (小平市) 文教
星 大輔 (町田市) ○文教
増山 あすか (府中市) 総務

政務調査会長代行
林 あきひろ (北多摩第三) 財政
渋谷のぶゆき (北多摩第四) ○総務
三宅 正彦 (島部) 経港

都民ファーストの会
東京都議団
27人

政務調査会長代行
成清 梨沙子 (墨田区) ○財政
保坂まさひろ (台東区) △環建
増子 ひろき (文京区) 公企
副政務調査会長
森口 つかさ (新宿区) △都市、議連
入江 のぶこ (港区) △総務、議連
平けいしょう (千代田区) 都市
荒木 ちはる (中野区) △厚生
龍円 あいり (渋谷区) 文教
福島 りえこ (世田谷区) 経港
白戸 太朗 (江東区) 文教
副政務調査会長
白戸 太朗 (江東区) 文教

政務調査会長代行
福島 りえこ (世田谷区) 経港
副政務調査会長
山田 ひろし (三鷹市) ○警消
伊藤 大輔 (立川市) 環建

政務調査会長
後藤 なみ (足立区) △公企、△議連
村松 一希 (練馬区) 財政、○議連
おじま 紘平 (練馬区) ○公企
こまざき美紀 (北区) 厚生
本橋ひろたか (豊島区) 環建
あかながくぼか子 (杉並区) 都市、議連
荒木 ちはる (中野区) △厚生
龍円 あいり (渋谷区) 文教
福島 りえこ (世田谷区) 経港
白戸 太朗 (江東区) 文教

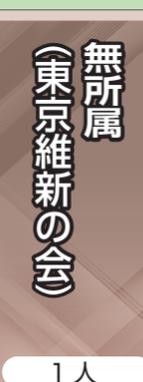
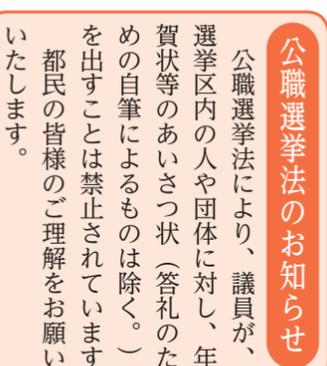
副政務調査会長
山田 ひろし (三鷹市) ○警消
伊藤 大輔 (立川市) 環建

副政務調査会長
関野たかなり (北多摩第二) ○厚生
遠藤 ちひろ (南多摩) 経港
清水 やすこ (西多摩) 財政
菅原 直志 (日野市) 総務
藤井 あきら (町田市) 総務
内山 真吾 (昭島市) ○経港
小山くにひこ (府中市) ○文教
森村 隆行 (青梅市) △警消
山田 ひろし (三鷹市) ○警消

都議会公明党
23人

副政務調査会長
たかく 則男 (世田谷区) ○総務
玉川ひでとし (大田区) ○厚生
かつまたさとし (大田区) ○文教
斎藤やすひろ (目黒区) 都市
伊藤こういち (品川区) 文教
細田 いさむ (江東区) 経港
加藤 雅之 (墨田区) △都市
古城 まさお (新宿区) 総務

所属している委員会の略称説明 (◎委員長 ○副委員長 △理事)
 常任委員会/総務…総務委員会、財政…財政委員会、文教…文教委員会、都市…都市整備委員会、厚生…厚生委員会、経港…経済・港湾委員会、環建…環境・建設委員会、
 公企…公営企業委員会、警消…警察・消防委員会 議連…議会運営委員会

 副政務調査会長 北口 つよし (葛飾区) △財政	 幹事長代理 中山 信行 (足立区) ○警消	 副幹事長 うすい 浩一 (足立区) 厚生	 政務調査会長代行 小林 健二 (練馬区) ○経港、議連	 副政務調査会長 かまた 悦子 (板橋区) 経港	 副政務調査会長 慶野 信一 (荒川区) 公企	 副幹事長 大松 あきら (北区) 文教	 議員団顧問 長橋 桂一 (豊島区) 財政	 政務調査会長 まつば多美子 (杉並区) 財政、△議連	 議員団副団長 高倉 良生 (中野区) 厚生		
 政策調査会長 白石 たみお (品川区) △経港、議連	 幹事長 あぜ上三和子 (江東区) ○公企	 政策調査副会長 福手 ゆう子 (文京区) △公企	 団長 大山 とも子 (新宿区) 警消	 日本共産党 東京都議会議員団 19人		 議員団副団長 中嶋 義雄 (北多摩第三) 警消	 幹事長代行 谷村 孝彦 (北多摩第二) △環建、議連	 議員団顧問 小磯 善彦 (町田市) 環建	 幹事長 東村 邦浩 (八王子市) △警消、○議連	 副政務調査会長 竹平 ちはる (江戸川区) △公企	
 政策調査副会長 原 純子 (江戸川区) ○環建	 幹事長 和泉 なおみ (葛飾区) ○財政、△議連	 政策調査副会長 斉藤 まりこ (足立区) 文教	 政策調査副会長 とや 英津子 (練馬区) △文教	 政策調査副会長 とくとめ道信 (板橋区) 警消	 議員団副団長 曽根 はじめ (北区) ○環建	 政策調査副会長 米倉 春奈 (豊島区) 総務	 議員団顧問 原田 あきら (杉並区) 都市	 副幹事長 里吉 ゆみ (世田谷区) 厚生、議連	 政策調査副会長 藤田りょうこ (大田区) 経港		
 政務調査会副会長 風間 ゆたか (世田谷区) △文教	 議員団副団長 山口 拓 (世田谷区) ○警消	 政務調査会副会長 斉藤 りえ (大田区) 総務	 政務調査会長 西崎 つばさ (目黒区) 経港、議連	 東京都議会 立憲民主党 14人		 議員団副団長 原 のり子 (北多摩第四) 厚生	 議員団副団長 尾崎 あや子 (北多摩第一) ○都市	 議員団副団長 清水 とし子 (日野市) △財政	 政務調査会長代理 池川 友一 (町田市) 総務、議連	 議員団副団長 アオヤギ有希子 (八王子市) 環建	
 幹事長 竹井 ようこ (小平市) 財政、△議連	 顧問 中村 ひろし (三鷹市) 厚生	 幹事長代理 鈴木 烈 (立川市) △総務	 政務調査会長代理 須山 たかし (八王子市) ○環建	 政務調査会副会長 銀川 ゆい子 (足立区) 都市	 議員団副団長 藤井ともり (練馬区) △厚生	 議員団副団長 宮瀬 英治 (板橋区) 経港	 議員団副団長 関口 健太郎 (杉並区) 公企	 議員団副団長 西沢 けいた (中野区) ○都市	 議員団副団長 中田 たかし (渋谷区) 財政、議連		
 議員団副団長 松田りゆうすけ (大田区) 都市	 無所属 (東京維新の会) 1人		 幹事長 上田 令子 (江戸川区) △経港	 政務調査会長 さんのへあや (江東区) 厚生	 地域政党 自由を守る会 2人		 議員団副団長 桐山 ひとみ (西東京市) 環建	 議員団副団長 田の上いくこ (江戸川区) ○総務	 議員団副団長 米川 大二郎 (葛飾区) △文教	 議員団副団長 もり 愛 (大田区) 警消、議連	 ミライ会議 4人
 公職選挙法のお知らせ 公職選挙法により、議員が、選挙区内の人や団体に対し、年賀状等のあいさつ状(答礼のため)の自筆によるものは除く。を出すことは禁止されています。都民の皆様のご理解をお願いします。			 議員団副団長 滝田やすひこ (八王子市) 総務	 無所属 (新時代の八王子) 1人	 議員団副団長 しのはらりか (品川区) 公企	 議員団副団長 岩永 やす代 (北多摩第二) 公企	 無所属 (都議会生活者ネットワーク) 1人	 議員団副団長 漢人 あきこ (小金井市) 環建	 無所属 (グリーンな東京) 1人		

あけましておめでとう

わが会派 今年の抱負



東京都議会
自由民主党
幹事長
小松 大祐

輝く未来に向けて、都民のために総力を結集します

長きにわたったコロナ禍は、都民生活を大変させましたが、健康で過ごせることへの感謝を痛切に感じました。私たちの生活は、コロナ禍以降も長引く物価高騰の影響により依然厳しい状況が続いており、中小零細事業者の経営継続や2024年問題に直面している建設業界や物流業界は労働時間の制約や人材不足などの問題に直面しています。我々都議会は、都民生活や中小零細事業者がおかれている正確な事実の把握に最大限関心を配りながら都民や都内事業者を耳を傾け、より良い政策を進めていかなければなりません。特に少子化対策や子育て施策は国力を左右する喫緊の課題です。我々都議会自民党は、特に中間層の方々の子供・子育てにおいては、様々な日常的経費を抱えており、こうした方々の暮らしをどのように支えていくか、現役世代に暮らしの豊かさが実感できるように都民に寄り添った政策に力を注いでまいります。

また、首都直下地震や気候変動により頻発化・激甚化する風水害など自然災害に対する備えや高齢者に対する介護支援、環境エネルギー施策、教育や保健医療対策など都政を取り巻く課題は山積しております。

都議会自民党は、本年も総力を結集し、都民や事業者の声に真摯に寄り添い、前向きな議論を進めて、「東京を世界で一番の都市」実現に向けて全力で取り組んでまいります。



都民ファーストの会
東京都議団
幹事長
村松 一希

政策集団として、国を牽引する新たな政策を提案

私たちは政策集団として、①女性・スタートアップ・デジタルなど東京の経済と社会を支える基盤への投資、②医療・介護、③子育て・教育などを重点領域として掲げ、政策提言を行って参りました。このうち018サポート(月額5000円の子供給付金)、赤ちゃんファースト事業(出産一時金10万円)、介護人材の待遇改善として特別手当(月額1万円、5年目以降2万円)や宿舍借り上げ支援など独自の支援を実現致しました。今後は医療分野でも人材不足や経営難による廃業などが指摘されており、介護分野とともにさらなる取り組みを提言して参ります。

防災力の強化として町会自治会支援のほか、マンシオン防災の強化として防災備蓄品への補助100万円や避難所へのエアコン整備、WiFi設置支援などを実現しました。昨年は元日から能登半島地震があり、その経験をもとに防災施策を総点検し、ソフト・ハード両面で議論を進めてきました。特に避難所の生活環境向上に向け、人道支援対応の国際水準であるスフィア基準を目標に改善を提案しています。

今後も3期目を迎えた小池都知事と連携し、政策集団「都民ファーストの会」として、国を牽引する政策を提言し、「一人」への投資と首都防災機能の拡充を訴えて参ります。



都議会公明党
幹事長
東村 邦浩

危機の多様化と連鎖を打開し強靱で安心な都政構築に全力

能登半島大地震で幕を開けた令和6年は、その復興に向け都も支援に力を注ぐ中、未だ復旧途上にある9月に奥能登豪雨災害が発生し、まさにマルチハザード(危機の多様化)の厳しさを改めて痛感しました。都議会公明党は、いち早くこの支援を訴え、都も能登の

復興に向けて9月27日災害廃棄物の受入を開始しました。また激甚化する豪雨対策としての調節池の整備促進、内水氾濫対策、基礎的自治体へのトイレ対策支援も併せて訴え、都市強靱化施策を推進することができました。

併せて介護職員の居住支援特別手当の支給など介護基盤の強化に向けた取組も前進できました。一方、子育て支援では、都立・私立を問わず高校授業料の所得制限を撤廃した完全無償化を実現したほか、公立小中学校給食費の無償化や高校3年生世代までの医療費無償化が全区市町村で格差なく実施されるよう都からの広域支援を訴え、給食費無償化では、8分の7を助成するための補正予算が組み込まれました。今後は、厳しさを増している民間病院の経営支援の方針が重要な課題です。

本年も、我が党のネットワーク力と政策実現力を駆使し、様々な負の連鎖をはね返す都政の復元力強化に全力で取り組んでまいります。



日本共産党
東京都議会議員団
幹事長
和泉 なおみ

都民・国民の願いが届く新しい政治に踏み出す年に

昨年の総選挙で、自民党・公明党の与党が「過半数割れ」となり、自公だけでは予算も法案も通すことができない画期的な変化が生まれました。国民の願いが届く政治を実現していくチャンスです。日本共産党は、今年6-7月に予定される都議会議員選挙、参議院選挙で前進を勝ち取り、新しい政治の流れをさらに大きく前に進めるために、全力をつくします。

都政で日本共産党都議団は、樹木を伐採して超高層ビルを建てる神宮外苑再開発や、都庁舎などに映像を流すプロジェクトを推進し、世界最大級の巨大噴水整備の問題点を明らかにするなど、都政を厳しくチェックする役割を果たしてきました。同時に、学校給食費の無償化、高齢者の補聴器購入費補助の前進をはじめ都民の運動と連携して都政を動かす、暮らしを守る政策を実現してきました。

日本共産党都議団は、都議会野党第一党の力を生かして、引き続き、物価高騰から都民の暮らしを守り抜く仕事を最優先にして取り組む都政への転換を求めていきます。来たる都議選では、衆議院なら70議席にあたる現有19議

席の確保、前進をめざします。みなさんの力を、ぜひお貸し下さいますよう、お願いします。



東京都議会
立憲民主党
幹事長
竹井 ようこ

賃上げ、カスハラ防止で働きやすい社会の実現を

昨年10月、日本被団協がノーベル平和賞を受賞しました。東京都でも、3月10日を「東京平和の日」と定めています。今年も、過去の歴史を風化させてはなりません。今年も、終戦80年の節目でもあり、平和施策を積極的に展開していきたいと考えています。

人手不足も深刻です。介護や福祉の公的サービスはもとより、様々な職種で人が足りません。賃上げなどで可処分所得を増やすとともに、DX、リスキリングなどに取り組んでいきます。私たちの要求で制定されたカスハラ防止法が、今年4月1日から施行されます。カスハラ防止の実効性を高めるため、指針等の制定を進めていきます。

私たちが求めている学校給食の無償化も、都内全ての区市町村で実現する見通しです。引き続き、子どもの医療費無償化など、子育て世帯の経済的支援を拡充していきます。私たちは、自由と多様性を尊重し、支え合いの共生社会を実現すべく、都政改革に取り組んでいきたいと考えています。

党派等構成の変更

令和6年11月17日に、東京都議会議員補欠選挙が行われました。これにより、党派等構成は次のとおりとなりました。

東京都議会自由民主党	30人
都民ファーストの会 東京都議団	27人
都議会公明党	23人
日本共産党東京都議会議員団	19人
東京都議会立憲民主党	14人
ミライ会議	4人
地域政党 自由を守る会	2人
無所属(東京維新の会)	1人
無所属(グリーンな東京)	1人
無所属(都議会生活者ネットワーク)	1人
無所属(東京・品川からやさしい未来を)	1人
無所属(新時代の八王子)	1人
●定数127人/現員124人 (令和6年11月18日現在)	

委員会名	所管局
総務	政策企画局、子供政策連携室、スタートアップ・国際金融都市戦略室、総務局、デジタルサービス局、人事委員会、選挙管理委員会、監査委員
財政	財務局、主税局、会計管理局、収用委員会
文教	生活文化スポーツ局、教育委員会
都市整備	都市整備局、住宅政策本部
厚生	福祉局、保健医療局
経済・港湾	産業労働局、中央卸売市場、港湾局、労働委員会
環境・建設	環境局、建設局
公営企業	交通局、水道局、下水道局
警察・消防	公安委員会(警視庁)、東京消防庁

「常任委員会」「議会運営委員会」「特別委員会」とは

委員会は、本会議に先立って議案の審査などを行う議会の内部機関です。都の行政は広範多岐にわたり、かつ細分化・専門化しています。このことに対応し、審議の徹底を図り、能率的な議事運営を期するため、都議会では条例により、次の委員会を設置しています。

常任委員会

常設されている委員会で、付託された議案や請願・陳情を審査します。また、所管する事項について調査を行います。現在は、条例によって9つの常任委員会が設置されており、議員はこのうちどれか1つに所属しています。

議会運営委員会

各会派の代表者などで構成されており、議会の運営方法などについて協議しています。

特別委員会

必要に応じて、特定の事件を審査するため本会議の議決により、臨時に設置される委員会です。予算の審査を目的とする予算特別委員会や、決算を審査するための各会計及び公営企業会計の2つの決算特別委員会は、毎年設置されるのが通例となっています。

新議員紹介

令和6年11月17日に行われた東京都議会議員補欠選挙で当選した議員を紹介します。

ひがし
東 まり子
(武蔵野市・自民党)

都議会提供 **テレビ番組のお知らせ**

テレビ東京(地デジ7ch)
2025! 新たな未来を切り拓く東京へ
~東京都議会議長・副議長にきく~
1月7日(火)10:00~10:25

新年に当たり、東京都議会議長・副議長が都政の課題や今年の抱負などについて、ゲストを交えて語ります。

〈問い合わせ先〉都議会 広報課
☎(03)5320-7124

「都議会だより」配布場所と定期読者募集のお知らせ

「都議会だより」は年5回発行しており、新聞折り込みで配布するほか、都の施設や区市町村の窓口、図書館、都営地下鉄駅構内、公共機関窓口などにも置いてあります。また、都議会ホームページでもご覧いただけます。

上記方法で入手困難な方のために、令和7年4月から1年間「都議会だより」を郵送でお届けする定期読者を募集いたします。募集期間や申込方法は次のとおりです。

【募集期間】令和7年1月6日~2月28日

【申込方法】①送り先住所・氏名を記載した返信用封筒(長3:120ミリ×235ミリ)を5枚準備し、それぞれ110円切手を貼ってください。②①のとおり準備した封筒5枚を一つの封筒に入れて、下記申込先へお送りください。※2部以上希望される場合は、下記へお問い合わせください。

【郵送予定時期】令和7年5月上旬、8月下旬、11月上旬、令和8年1月上旬、1月下旬

【申込先・問い合わせ先】〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 都議会 広報課 ☎(03)5320-7126

令和7年 第1回定例会の予定

都議会ホームページやメールマガジン(都議会 e-News) などでお知らせいたします。